

令和7年6月釜石市農業委員会総会 議事録

- 1 開催期日 令和7年6月25日(水) 午前10時から午前11時10分
- 2 開催場所 釜石市役所 第4庁舎 教育委員会室
- 3 出席委員 農業委員
1番 佐々木 耕太郎、2番 佐々木 智勇、3番 二本松 誠、
4番 鹿沼 久悦、5番 小笠原 房子、7番 佐々木 かよ、9番 鈴木 賢一、
10番 小笠原 成幸
農地利用最適化推進委員
久保 公正、川崎 公夫、藤原 英彦、藤原 吉秀、小澤 修
- 4 欠席委員 農業委員 6番 宮田 キナエ、8番 柏木 幹彦、
- 5 事務局職員 事務局長 小笠原 達也、係長 阿部 直之、事務局員 澤本 志野
- 6 提出案件 (報 告)
主要業務経過報告について
農地法の適用外証明について
(協 議)
令和7年度農業者年金加入推進取組方針並びに加入推進活動計画について
農業祭の実施について

議 長
(佐々木
耕太郎会長)

本日の出席委員は8名で定足数に達しており、会議は成立いたします。欠席の届け出は、6番 宮田キナエ委員、8番 柏木幹彦委員であります。農地利用最適化推進委員の出席は5名であります。ただ今から、令和7年6月農業委員会総会を開催いたします。

議 長

日程第1 会期の決定を議題といたします。お諮りいたします。令和7年6月農業委員会総会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長

ご異議なしと認め、よって会期は本日1日間と決定いたしました。

議 長

日程第2 議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員には会議規則第44条の規定により、議長において、9番 鈴木賢一委員、10番 小笠原成幸委員を指名いたします。

議 長

日程第3 議長の報告を行います。事務局より今期総会への議案の提出はございません。

議 長

日程第4 事務局の報告を行います。主要業務経過報告及び農地法の適用外証明について、事務局の説明を求めます。

事務局長

主要業務経過について、資料に基づき報告。

次に農地法の適用外証明願いに対する証明について、報告します。

申請土地は、土地の形状が斜面であり、農地に適さないことから、昭和50年頃に杉の造林事業を実施しました。農地として利用されない状態になってから、20年以上経過しており、今後農地として復する見込みが無いことを現地調査により確認したことから農地法の適用外と判断します。

議 長

今までの報告について、質問等はありませんか。

久保委員

主要業務経過報告について、5月27日の農地転用事案に係る現地調査とはどのようなことですか。

事務局長

2年前に5条申請が提出され、許可した件です。業者が申請地内の水路を埋設したので原状回復するように指導しておりました。近日中に工事が始まるということです。

阿部係長 令和5年度に農地転用は許可されており、令和6年度中に工事を始める予定でしたが、令和6年度4月から農地転用以外に再生エネルギー関連の手續が別途必要になりました。工事開始が延伸しているので改めて現地確認をしました。

久保委員 あまり遅いようであれば、取下げを検討してもよいのではないですか。

事務局長 近日中に工事を始める意向なのでもう少し様子を見ることとしたいと思います。

久保委員 申請業者に工事能力はあるのですか。

阿部係長 工事能力はありますが、事務手續に関して遅れが出ているところです。

久保委員 工事期間はどれくらいかかるものですか。

阿部係長 約2カ月の予定です。

議 長 日程第5 協議事項です。令和7年度農業者年金加入推進取組方針並びに加入推進活動計画について協議します。事務局の説明を求めます。

事務局長 令和7年度農業者年金加入推進取組方針について。資料を基に説明。
加入推進の目標は新規加入者1名とし、また加入推進強化月間は8月から9月、12月から8年2月とします。JAと連携し取組を強化します。委員の皆さんも農業者年金の加入のお声がけをお願いします。

議 長 これより質疑を許します。質問等ございませんか。

川崎委員 釜石市のほとんどの農家は兼業農家なので農業者年金制度の加入推進はなかなか難しいのではないかと考えます。

議 長 難しい面もあるとは思いますが、加入を推進しましょう。
質疑を終わります。本件を原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 ご異議なしと認め、さよう決定いたします。

議 長 次に農業祭の実施について協議します。事務局の説明を求めます。

事務局長

農業祭について、昨年度は調整が整わず開催しませんでした。今年度は複合型の観光イベントであるまんぷくフェス 2025 に参加して、餅まき、野菜まき等の方法で実施したいと考えております。

議 長

これより質疑を許します。質問等ございませんか。

小笠原委員

5万円あまりの予算では餅まきでなく、整理券を配布して、くじ引きのような形の方がよいのではないのでしょうか。

藤原委員

色々な催事があるが、一番盛り上がるのは餅まきだと思います。

議 長

構成団体に追加で予算を捻出してもらえないのでしょうか。

二本松委員

市が負担金を出さない状況で他に負担を依頼することは理解を得られないのではないかと考えます。

久保委員

農業委員会の主催でなく、他団体に委託するというのはどうでしょうか。また来年度以降について、取組の継続も含めて考える必要があると思います。

議 長

農業委員会の方針としては、まんぷくフェスに参加する形で農業祭は実施するが、どのような内容で実施するかは、釜石市農業祭実行委員会を開催した上で構成団体と協議するということとしたいと思いますがご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認め、さよう決定いたします。

以上で、議事日程の全てを終了いたします。

以上、本会議の顛末を記し、事実と相違ないことを証するため、ここに署名捺印する。

令和7年6月25日

釜石市農業委員会会長

議 長

議事録署名委員

(9番)

議事録署名委員

(10番)